

「コツと“べからず”」集  
～第1回 居場所サミット in 神戸より～  
(2016年8月7日実施)

<居場所運営のコツ>

【ヒト】

- ・世代や肩書きに関係なく、いろいろな人とのつながり、広がり、仲間づくり
- ・参加者とスタッフの区別なく、お互いの居場所
- ・やってる人も来る人も楽しい
- ・仲間、理解者を増やす
- ・肩書きを外して気軽・気楽に集まる
- ・スタッフの雰囲気がよい
- ・自分の立ち位置を変えられる
- ・世代間の交流ができる
- ・スタッフさんとのコミュニケーション
- ・プライベートでもお茶を飲んだり会う機会を作る
- ・聞き上手な人がいる
- ・他人攻撃や悪口はいわない

【運営】

- ・無理なく、楽しく運営
- ・お菓子・食事を提供→参加しやすい/人をつなぐツールとなる
- ・明るく楽しい雰囲気づくり→コミュニティの広がり
- ・参加者もスタッフも無理をしない
- ・誰にでも開かれている
- ・参加しやすい(情報、きっかけ、次を誘う雰囲気)
- ・続く、楽しい運営
- ・手芸など好きなテーマで集まる
- ・身近に週1回以上開催、食事・プログラム・コーディネーターが魅力的、ワクワク感
- ・相互依存、いつか利用者が担い手になっていく(スタッフにメリット)
- ・癒しと活力が得られる
- ・ルールが少なく、自由

【場とお金】

- ・自由でホッとできる場(運営とも共通)
- ・お互いが助けられる場(運営とも共通)
- ・つながりができて、新しい発見や情報が得られる場(運営とも共通)
- ・機能性(アクセス、価格)
- ・自治会の範囲以外も受け入れる
- ・居心地が良い=入りやすい
- ・他地域の人でも初めての人でも温かく受け入れてくれる
- ・つながっている、いろいろな人の居場所(子ども中心、お年寄り～)

## <居場所運営の“べからず”>

### 【ヒト】

- ・初めての人が入りにくい、居づらい、「よそ者」
- ・噂話・悪口・好き嫌いを言う
- ・細かくいろいろなことを必要以上に聞いてくる
- ・人間関係のトラブル
- ・常連さんが「幅」をきかせる
- ・「仲間内」が強すぎる
- ・特定の誰かが会話をしきる
- ・お客様扱い
- ・自分の役割がない

### 【運営】

- ・決まりごとやルールが多い
- ・主義・主張を押し付ける
- ・「ウエルカム」な雰囲気がない
- ・衛生面等で安心できない
- ・無理な運営、負担感
- ・参加しにくい
- ・縦割りの居場所はいやだ
- ・間口を狭くしてはいけない、来るもの拒んではいけない
- ・団体の情報がなく、中の様子がわからない

### 【場とお金】

- ・雰囲気が暗い所
- ・入りにくい場
- ・雰囲気が悪い
- ・利用料金が高い（500円程度）

